

事務事業名	観光協会支援事業		担当	産業部 商工観光課 観光係	
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ！～	施策名	4	観光の振興
成果指標	名称		単位	5 年度実績	
	真岡市を訪れた観光客		人	2,562,828	
	観光物産品販売額（観光物産館）		円	10,216,735	
事業概要	観光協会は、市内の名所、史跡並びに郷土の物産を紹介宣伝し、本市観光の推進を図るため設立された組織。 観光協会職員は、当初、嘱託職員2名であったが、平成25年1月に1名、4月に1名、その後、平成26年10月久保記念観光文化交流館の開館に合わせて、事務所を久保記念観光文化交流館に移し、新規採用2名を加えた6名体制で指定管理事業を開始した。 平成30年度からは、真岡木綿会館の新たな指定管理者となり、観光協会事務局長や嘱託職員を採用するなど、体制強化を図り現体制となっている。 【観光協会の事業内容】 ・観光情報の発信 ・桜まつりなどのイベント運営 ・物産品販売 ・久保記念観光文化交流館、真岡木綿会館の指定管理業務				
5 年度 実績・成果・課題	観光客数は前年比約3.0%増となったが、コロナ禍前の令和元年度の基準までは回復していない。 今後は、主催事業や支援するイベント、特産品のPRを行い、観光客の増加を図る。				
今後の方向性と 具体策	☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的絞込み ☐ 目的拡充 ☐ 事業統合 ☐ 事業のやり方改善 ☐ 予算削減 ☐ 予算増大 ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】				